

KISSEI

証券コード：4547

決算補足資料

平成29年3月期 通期決算

2017年（平成29年）5月9日

 **キッセイ薬品工業株式会社**

目次

【決算短信「当期の経営成績の概況」より抜粋】	P 1
I. 決算概要	P 2
II. 連結情報		
1. 連結貸借対照表の推移	P 3
2. 連結損益計算書の推移	P 5
3. 連結キャッシュ・フロー計算書の推移	P 7
4. 配当の推移	P 8
III. キッセイ薬品単体情報		
1. 損益計算書の推移	P 9
2. 主要医薬品の売上推移	P10
3. 新薬開発状況（自社）	P11
4. 新薬開発状況（導出）	P11

本資料記載の将来見通しは、既存の情報や様々な動向についてのキッセイ薬品による 2017 年 5 月時点での分析に基づいています。実際の業績は、事業に及ぼすリスクや不確定な事柄により見通しと異なることがあります。

【決算短信「当期の経営成績の概況」より抜粋】

・売上高（医薬品事業）の状況

医薬品事業の売上高は、614億5千4百万円（前連結会計年度比0.6%減）となりました。主力製品における積極的な医薬情報活動を推進いたしましたことなどにより、高リン血症治療薬「ピートルチュアブル錠」、前立腺肥大症に伴う排尿障害改善薬「ユリーフ錠」及び「ユリーフOD錠」、糖尿病治療薬「グルベス配合錠」並びに「グルファスト錠」及び「グルファストOD錠」などの売上が増加いたしました一方、技術料売上や国内販売提携先への供給額が減少いたしましたことなどにより減収となりました。また、前立腺肥大症に伴う排尿障害改善薬シロドシン（一般名、日本製品名ユリーフ）の北米・中南米における技術導出先でありますアラガン社（アメリカ）及び欧州・中東・アフリカなどにおける技術導出先でありますレコルダッチ社（イタリア）では、当連結会計年度におきましても引き続きそれぞれの許諾地域内において製品育成を進めております。なお、昨年12月にはアスペンジャパン株式会社との間で同社が製造・販売しております免疫抑制剤「イムラン錠」の日本国内におけるコ・プロモーション契約を締結し、本年1月より医薬情報活動を開始しております。

・売上高（その他の事業）の状況

その他の事業の売上高は、102億5千1百万円（前連結会計年度比8.2%増）となりました。情報サービス業、物品販売業、建設請負業のそれぞれにおきまして増収となりました。

・利益の状況

利益面では、売上原価率が上昇するとともに、販売費を主に販売費及び一般管理費が増加いたしましたことにより、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益は減益となりました。

・研究開発の状況

昨年7月にグルベスの剤形追加（口腔内崩壊錠）の承認申請を行いましたほか、同年10月には潰瘍性大腸炎治療薬AJG511（開発番号、一般名：ブデソニド）について当社との共同開発先でありますEAファーマ株式会社より承認申請が行われました。本年3月には丸石製薬株式会社との間でκオピオイド受容体作動薬MR13A9（開発番号）の透析患者におけるそう痒症の適応症について、日本国内での開発及び販売のための協業に関する契約を締結いたしました。また、持続型赤血球造血刺激因子製剤ダルベポエチンアルファ（一般名）のバイオ後続品JR-131（開発番号）の第Ⅲ相臨床試験、並びに脊髄小脳変性症治療薬KPS-0373（開発番号、一般名：ロバチレリン）の追加の第Ⅲ相臨床試験を、それぞれ開始しております。なお、テイカ製薬株式会社との間で共同開発（第Ⅲ相臨床試験）を進めてまいりましたシェーグレン症候群に伴うドライアイ治療薬KCT-0809（開発番号）は、期待していた有効性を明確には見出せなかったことから開発中止を決定いたしました。

I. 決算概要

【連結】

(百万円)

項目	決算期 '16(H28)年 3月期	'17(H29)年3月期			'18(H30)年3月期予想		
		予想*1	実績	前期比	通期	前期比	うち上期
売上高	71,294	71,700	71,706	0.6%	73,200	2.1%	35,500
営業利益 (売上高比%)	10,274 (14.4)	9,200 (12.8)	8,491 (11.8)	△17.4%	9,000 (12.3)	6.0%	3,700 (10.4)
経常利益 (売上高比%)	11,353 (15.9)	10,000 (13.9)	9,638 (13.4)	△15.1%	10,000 (13.7)	3.8%	4,200 (11.8)
特別損益	△216	350	478	-	-	-	-
親会社株主に帰属する当期純利益 (売上高比%)	8,165 (11.5)	7,700 (10.7)	7,726 (10.8)	△5.4%	7,800 (10.7)	1.0%	3,150 (8.9)
販売費及び一般管理費	37,439	37,400	38,140	1.9%	38,200	0.2%	19,900
研究開発費 (売上高比%)	14,106 (19.8)	13,000 (18.1)	13,877 (19.4)	△1.6%	13,500 (18.4)	△2.7%	7,700 (21.7)
減価償却費	2,343	2,420	2,370	1.1%	2,450	3.4%	1,190
設備投資額	1,942	1,270	1,477	△23.9%	1,550	4.9%	650
輸出高	7,231	6,320	6,318	△12.6%	6,420	1.6%	3,490
期末従業員数(人)	1,908	-	1,905	△3	-	-	-

【キッセイ薬品単体】

売上高	61,821	61,700	61,454	△0.6%	62,500	1.7%	31,500
医薬品	49,601	51,230	51,072	3.0%	52,800	3.4%	26,250
ヘルスケア食品	3,734	3,840	3,840	2.8%	3,950	2.9%	1,950
その他*2	8,484	6,630	6,541	△22.9%	5,750	△12.1%	3,300
営業利益 (売上高比%)	9,609 (15.5)	8,500 (13.8)	7,670 (12.5)	△20.2%	8,400 (13.4)	9.5%	3,500 (11.1)
経常利益 (売上高比%)	10,691 (17.3)	9,300 (15.1)	8,819 (14.4)	△17.5%	9,400 (15.0)	6.6%	4,000 (12.7)
特別損益	△139	350	725	-	-	-	-
当期純利益 (売上高比%)	7,880 (12.7)	7,200 (11.7)	7,400 (12.0)	△6.1%	7,500 (12.0)	1.4%	3,100 (9.8)
販売費及び一般管理費	35,517	35,500	36,083	1.6%	36,000	△0.2%	18,900
販売費	17,814	19,000	18,370	3.1%	18,700	1.8%	9,400
一般管理費	3,469	3,500	3,690	6.4%	3,800	3.0%	1,800
研究開発費 (売上高比%)	14,233 (23.0)	13,000 (21.1)	14,021 (22.8)	△1.5%	13,500 (21.6)	△3.7%	7,700 (24.4)
減価償却費	2,208	2,300	2,246	1.7%	2,350	4.6%	1,140
設備投資額	1,863	1,150	1,348	△27.7%	1,410	4.6%	580
主要内容	生産設備等 843 その他 1,020	生産設備等 620 その他 530	生産設備等 747 その他 600		生産設備等 520 その他 890		生産設備等 220 その他 360
輸出高	7,209	6,310	6,297	△12.6%	6,400	1.6%	3,480
期末従業員数(人)	1,536	-	1,518	△18	-	-	-

*1：2017年3月期第2四半期決算発表時に公表した予想数値

*2：国内販売提携先供給額、技術料売上（導出テーマに係る契約金、マイルストーン収入、ランニングロイヤリティ）の合計額です。

II. 連結情報

II - 1. 連結貸借対照表の推移

(百万円)

項目		決算期	'16(H28)年 3月期	'17(H29)年 3月期	増減
資 産	流動資産		100,051	97,218	△2,832
	現金及び預金		25,666	27,109	1,442
	受取手形及び売掛金		24,966	24,730	△236
	特定金銭信託及び有価証券		27,609	24,409	△3,200
	棚卸資産		17,376	16,726	△650
	繰延税金資産		2,038	2,179	141
	その他の流動資産		2,394	2,063	△330
	固定資産		93,294	89,582	△3,711
	有形固定資産		26,758	26,308	△450
	無形固定資産		813	1,845	1,032
	投資その他の資産		65,722	61,428	△4,294
	投資有価証券		62,300	58,344	△3,955
	長期前払費用		1,690	1,454	△236
	繰延税金資産		553	517	△35
	その他の投資等		1,231	1,164	△66
	貸倒引当金		△53	△53	-
	資産合計			193,345	186,801

現金及び預金	・利益による増加
受取手形及び売掛金	・その他の事業における受取手形・売掛金が共に減少
特定金銭信託及び有価証券	・時価評価による評価益を計上した一方で、現金同等物（MMF等）の売却による減少
棚卸資産	・医薬品事業における原材料の増加の一方で、その他の事業における未成工事支出金の減少
その他の流動資産	・医薬品事業における未収入金の減少
有形固定資産	・主として、減価償却による減少
無形固定資産	・減価償却による減少の一方で、新規取得資産の計上による増加
投資有価証券	・投資有価証券の取得の一方で、時価評価による含み益の減少
長期前払費用	・主として、減価償却による減少

(百万円)

項目		決算期	'16(H28)年 3月期	'17(H29)年 3月期	増減
負 債	負債合計		35,220	29,017	△6,202
	流動負債		19,608	15,656	△3,951
	支払手形及び買掛金		5,829	4,849	△979
	短期借入金		1,815	1,800	△14
	未払法人税等		1,668	1,055	△613
	その他の流動負債		10,294	7,950	△2,343
	固定負債		15,612	13,361	△2,251
	長期借入金		1,488	1,656	167
	退職給付に係る負債		6,013	5,379	△634
	繰延税金負債		7,395	5,645	△1,749
	その他の固定負債		714	680	△34
純 資 産	純資産合計		158,125	157,783	△341
	株主資本		133,644	137,499	3,854
	資本金		24,356	24,356	-
	資本剰余金		24,247	24,226	△21
	利益剰余金		96,230	101,755	5,524
	自己株式		△11,189	△12,838	△1,649
	その他の包括利益累計額		24,214	19,954	△4,260
	非支配株主持分		265	329	64
負債及び純資産合計			193,345	186,801	△6,544

支払手形及び買掛金	・医薬品事業における買掛金（原材料仕入）の減少、その他の事業における買掛金の減少
未払法人税等	・所得減に伴う減少
その他の流動負債	・医薬品事業における未払金の減少
退職給付に係る負債	・未認識数理差異の費用化による減少
繰延税金負債	・投資有価証券の含み益減少に伴う減少
資本剰余金	・子会社株式の持分比率の変動に伴う減少
利益剰余金	・期中配当金支払い△2,201、親会社株主に帰属する当期純利益+7,726
自己株式	・取得による増加
その他の包括利益累計額	・投資有価証券の含み益減少に伴う評価差額金の減少

Ⅱ-2. 連結損益計算書の推移

(百万円)

項目	決算期	'17(H29)年3月期			'18(H30)年3月期予想			
		'16(H28)年 3月期	予想*1	実績	前期比	通期	前期比	うち上期
売上高		71,294	71,700	71,706	0.6%	73,200	2.1%	35,500
キッセイ薬品		61,821	61,700	61,454	△0.6%	62,500	1.7%	31,500
医薬品		49,601	51,230	51,072	3.0%	52,800	3.4%	26,250
ヘルスケア食品		3,734	3,840	3,840	2.8%	3,950	2.9%	1,950
その他*2		8,484	6,630	6,541	△22.9%	5,750	△12.1%	3,300
その他の事業		9,472	10,000	10,251	8.2%	10,700	4.4%	4,000
(売上高のうち輸出)		(7,231)	(6,320)	(6,318)	(△12.6%)	(6,420)	(1.6%)	(3,490)
売上原価		23,579	25,100	25,075	6.3%	26,000	3.7%	11,900
(原価率%)		(33.1)	(35.0)	(35.0)		(35.5)		(33.5)
売上総利益		47,714	46,600	46,631	△2.3%	47,200	1.2%	23,600
販売費及び一般管理費		37,439	37,400	38,140	1.9%	38,200	0.2%	19,900
(研究開発費)		(14,106)	(13,000)	(13,877)	(△1.6%)	(13,500)	(△2.7%)	(7,700)
営業利益		10,274	9,200	8,491	△17.4%	9,000	6.0%	3,700
営業外収益		1,194	1,000	1,271	6.5%	1,100	△13.5%	550
受取利息及び配当金		990		963	△2.7%			
その他の収益		204		308	51.4%			
営業外費用		115	200	124	8.3%	100	△19.4%	50
支払利息		31		24	△20.1%			
その他の費用		84		100	18.8%			
経常利益		11,353	10,000	9,638	△15.1%	10,000	3.8%	4,200
特別利益		1	370	670	-	-	-	-
特別損失		217	20	192	△11.8%	-	-	-
税金等調整前当期純利益		11,136	10,350	10,116	△9.2%	10,000	△1.1%	4,200
法人税、住民税及び事業税		2,969	2,700	2,291	△22.8%	2,600	13.5%	1,300
法人税等調整額		△28	△80	59	-	△440	-	△270
非支配株主に帰属する 当期純利益		30	30	39	27.8%	40	2.6%	20
親会社株主に帰属する 当期純利益		8,165	7,700	7,726	△5.4%	7,800	1.0%	3,150

(包括利益)

(9,510)

(3,508) (△63.1%)

*1：2017年3月期第2四半期決算発表時に公表した予想数値

*2：国内販売提携先供給額、技術料売上（導出テーマに係る契約金、マイルストーン収入、ランニングロイヤリティ）の合計額です。

売上高	<p>実績: キッセイ薬品:0.6%減収 医薬品・ヘルスケア食品が増加、その他が減少。医薬品ではエボエチナルファBS注や長期収載品（ベザトール、ウテメリンなど）が減少したが、ピートル、コリーフ、グルベス、グルファストが増加。その他では技術料売上、国内販売提携先への供給額が減少。 その他の事業：8.2%増収 情報サービス業、物品販売業、建設請負業の全てが増収</p> <p>予想: キッセイ薬品:1.7%増収 医薬品では、引き続きコリーフ、グルベス、ピートルなどの育成を図り、増収の見込み。 ヘルスケア食品は増加、その他売上は技術料売上、国内販売提携先への供給額ともに減少。 その他の事業:4.4%増収 情報サービス業、物品販売業、建設請負業ともに増収の見込み。</p>
売上原価	<p>実績:売上原価率は1.9ポイント上昇 キッセイ薬品の売上原価率は薬価改定の影響等により1.8ポイント上昇。一方、その他の事業の売上原価率は低下。</p> <p>予想:売上原価率は0.5ポイント上昇 キッセイ薬品の売上原価率は0.2ポイント上昇を見込む。その他の事業でも事業構成の変動などにより1.9ポイントの上昇を見込む。</p>
販売費及び一般管理費	<p>実績:前期比1.9%増加 販売費、一般管理費が増加、研究開発費が減少。販売費の増加は、割引率の低下に伴う退職給付費用（人件費）の増加などによる。</p> <p>予想:前期比0.2%増加 キッセイ薬品において、販売費と一般管理費で増額、研究開発費で減額の見通し。</p>
営業外損益	<p>実績：為替差損が増加した一方で、有価証券評価益が増加。</p> <p>予想：特別なものは見込んでいない。</p>
特別損益	<p>実績：固定資産売却益と処分損、投資有価証券売却益などを計上。</p> <p>予想：特別なものは見込んでいない。</p>

Ⅱ-3. 連結キャッシュ・フロー計算書の推移

(百万円)

項目	決算期	'16(H28)年 3月期	'17(H29)年 3月期	増 減
営業活動によるキャッシュ・フロー		5,763	6,441	678
投資活動によるキャッシュ・フロー		△5,685	△4,671	1,013
財務活動によるキャッシュ・フロー		△2,146	△3,766	△1,620
現金及び現金同等物に係る換算差額		20	△0	△20
現金及び現金同等物の増減額		△2,047	△1,996	51
現金及び現金同等物の期首残高		52,142	50,094	△2,047
現金及び現金同等物の期末残高		50,094	48,098	△1,996

主な増減要因（前期比）

1. 営業活動によるキャッシュ・フロー：増加

税金等調整前当期純利益及びその他流動負債の減少などの資金減少要因がありましたが、たな卸資産、売上債権の減少などが資金増加要因となり、前期比増となりました。

2. 投資活動によるキャッシュ・フロー：増加（支出減）

無形固定資産の取得による支出の増加がありましたが、長期前払費用の取得による支出が減少したため、支出減となりました。

3. 財務活動によるキャッシュ・フロー：減少（支出増）

自己株式の取得などにより、支出増となりました。

Ⅱ-4. 配当の推移

(円)

項目	決算期 '15(H27)年 3月期	'16(H28)年 3月期	'17(H29)年 3月期	'18(H30)年 3月期予想
中間配当	21	22	23	24
年間配当	42	44	46	48

(参考)

(百万円)

自己株式の取得 (取得株式数)	7,904 (2,541千株)	- -	1,647 (610千株)	- -
自己株式の消却 (消却株式数)	- -	5,403 (2,600千株)	- -	- -

Ⅲ. キッセイ薬品単体情報

Ⅲ-1. 損益計算書の推移

(百万円)

項目	決算期	'16(H28)年 3月期	'17(H29)年3月期			'18(H30)年3月期予想		
			予想*1	実績	前期比	通期	前期比	うち上期
売上高		61,821	61,700	61,454	△0.6%	62,500	1.7%	31,500
医薬品		49,601	51,230	51,072	3.0%	52,800	3.4%	26,250
ヘルスケア食品		3,734	3,840	3,840	2.8%	3,950	2.9%	1,950
その他*2		8,484	6,630	6,541	△22.9%	5,750	△12.1%	3,300
(売上高のうち輸出)		(7,209)	(6,310)	(6,297)	(△12.6%)	(6,400)	(1.6%)	(3,480)
売上原価		16,694	17,700	17,700	6.0%	18,100	2.3%	9,100
(原価率%)		(27.0)	(28.7)	(28.8)		(29.0)		(28.9)
売上総利益		45,127	44,000	43,754	△3.0%	44,400	1.5%	22,400
販売費及び一般管理費		35,517	35,500	36,083	1.6%	36,000	△0.2%	18,900
販売費		17,814	19,000	18,370	3.1%	18,700	1.8%	9,400
一般管理費		3,469	3,500	3,690	6.4%	3,800	3.0%	1,800
研究開発費		14,233	13,000	14,021	△1.5%	13,500	△3.7%	7,700
営業利益		9,609	8,500	7,670	△20.2%	8,400	9.5%	3,500
営業外収益		1,264	1,100	1,340	6.1%	1,100	△17.9%	550
受取利息及び配当金		982		955	△2.8%			
その他の収益		281		385	37.0%			
営業外費用		182	300	191	5.4%	100	△47.6%	50
支払利息		20		15	△24.8%			
その他の費用		161		176	9.2%			
経常利益		10,691	9,300	8,819	△17.5%	9,400	6.6%	4,000
特別利益		1	370	806	-	-	-	-
特別損失		140	20	80	△42.6%	-	-	-
税引前当期純利益		10,552	9,650	9,545	△9.5%	9,400	△1.5%	4,000
法人税、住民税及び事業税		2,736	2,550	2,134	△22.0%	2,400	12.5%	1,200
法人税等調整額		△63	△100	11	-	△500	-	△300
当期純利益		7,880	7,200	7,400	△6.1%	7,500	1.4%	3,100

*1：2017年3月期第2四半期決算発表時に公表した予想数値

*2：国内販売提携先供給額、技術料売上（導出テーマに係る契約金、マイルストーン収入、ランニングロイヤリティ）の合計額です。

Ⅲ-2. 主要医薬品の売上推移

(百万円)

製品名	決算期 '16(H28)年 3月期実績	'17(H29)年3月期			'18(H30)年3月期予想		
		予想*	実績	前期比	通期	前期比	うち上期
排尿障害改善薬 ユリーフ	15,473	16,000	16,164	4.5%	17,000	5.2%	8,300
糖尿病治療薬 グルファスト	3,623	3,300	3,681	1.6%	2,600	△29.4%	1,400
糖尿病治療薬 グルバス	3,925	4,500	4,204	7.1%	4,800	14.2%	2,300
高リン血症治療薬 ピートル	626	3,500	3,070	389.9%	4,800	56.4%	2,200
口腔乾燥症状改善薬 サラジェン	1,456	1,620	1,526	4.8%	1,700	11.4%	840
腎性貧血治療薬 エボエチナルファBS注JCR	6,049	5,700	5,792	△4.2%	6,000	3.6%	3,000
高脂血症治療薬 ヘザトール	3,817	3,000	3,016	△21.0%	2,500	△17.1%	1,300
切迫流・早産治療薬 ウテメリン	2,866	2,200	2,296	△19.9%	1,950	△15.1%	1,050
脳循環改善薬 キサンボン	728	570	563	△22.7%	550	△2.3%	280
アレルギー性結膜炎治療薬 リザベン点眼液	1,339	1,100	1,141	△14.8%	1,000	△12.4%	430
アレルギー性疾患治療薬 リザベン	1,135	1,000	959	△15.5%	820	△14.5%	420
気管支喘息治療薬 ドメナン	146	130	122	△16.5%	110	△9.8%	55
血液凝固阻止剤 フラグミン	266	210	201	△24.3%	170	△15.4%	90
子宮内膜症治療薬 ゾラデックス1.8mgデポ	730	580	577	△20.9%	580	0.5%	300
活性型ビタミンD ₃ 製剤 フルスタン	628	630	624	△0.7%	580	△7.1%	300

* : 2017年3月期第2四半期決算発表時に公表した予想数値

Ⅲ-3. 新薬開発状況（自社）

（平成29年5月現在）

開発段階	製品名／ 一般名／ 開発番号	開発区分	予想される適応症	主な作用等	備考
承認申請中	グルベス®	自社開発	2型糖尿病	速効・短時間型インスリン分泌促進作用+α-グルコシダーゼ阻害作用	ミチグリド・ボグボース配合剤剤形追加（OD錠）
	ブデソニド／ AJG511	導入品／EAファーマ共同開発	潰瘍性大腸炎	局所作用型ステロイド	注腸フォーム製剤
申請準備中	ピベグロン／ KRP-114V	導入品／杏林製薬共同開発	過活動膀胱	β3アドレナリン受容体刺激作用	
第Ⅲ相	ロパチレリン／ KPS-0373	導入品／塩野義製薬	脊髄小脳変性症	甲状腺刺激ホルモン放出ホルモン（TRH）作用	
	カロテグラストメチル／ AJM300	導入品／EAファーマ共同開発	潰瘍性大腸炎	α4インテグリン阻害作用	
	JR-131	導入品／JCRファーマ共同開発	腎性貧血	赤血球増加作用	ダルベポエチンアルファバイオ後続品
第Ⅱ相	KLH-2109	創製品	子宮内膜症、 子宮筋腫	GnRHアンタゴニスト	
	MR13A9	導入品／丸石製薬共同開発	透析患者における そら痒症	κオピオイド受容体刺激作用	
第Ⅰ／Ⅱ相	YS110	導入品／ワイズ・イー・シー、 東京大学、日本医療 研究開発機構（AMED）	悪性中皮腫	抗CD26ヒトモノクローナル抗体	
第Ⅰ相	KDT-3594	創製品	パーキンソン病	ドパミン受容体刺激作用	

※ 前回公表時（平成29年1月）からの変更点：①KRP-114V …第Ⅲ相→申請準備中、②KCT-0809 …第Ⅲ相→開発中止により削除、
③MR13A9 …第Ⅱ相（新規掲載）、④YS110 …第Ⅰ／Ⅱ相準備中→第Ⅰ／Ⅱ相

Ⅲ-4. 新薬開発状況（導出）

（平成29年5月現在）

開発段階	一般名／開発番号	提携企業	権利地域	予想される適応症	主な作用等
承認申請中	ミチグリド (mitiglinide)	エーザイ（日本）	アセアン*1	2型糖尿病	速効・短時間型 インスリン分泌促進作用
	シロドシン (silodosin)		アセアン、インド、スリランカ*2	前立腺肥大症に伴う 排尿障害	α1Aアドレナリン 受容体拮抗作用
第Ⅲ相	KLH-2109	オブシーバ（スイス）	日本、一部のアジアを除く 全世界	子宮筋腫	GnRHアンタゴニスト
第Ⅱ相	ベドラドリン (bedoradrine)	メディシナバ（アメリカ）	日本を除く全世界	喘息の急性発作、 切迫早産	β2アドレナリン 受容体刺激作用
	KLH-2109	オブシーバ（スイス）	日本、一部のアジアを除く 全世界	子宮内膜症	GnRHアンタゴニスト
第Ⅰ相	ベドラドリン (bedoradrine)	メディシナバ（アメリカ）	日本を除く全世界	COPD	β2アドレナリン 受容体刺激作用

※ 前回公表時（平成29年1月）からの変更点：KLH-2109（子宮筋腫）…第Ⅲ相

*1：発売：タイ、フィリピン、カンボジア、ミャンマー、申請中：2カ国

*2：発売：タイ、インド、インドネシア、フィリピン、カンボジア、承認：ミャンマー、申請中：アセアン3カ国